

談合情報対応経過記録書

公表年月日 令和6年3月29日

情報を受理した日時	令和5年12月19日(火) 14時37分
契約名	①ポンテシオ発電所 送電線所内継電器更新工事 ②鷹泊発電所 主電力ケーブル更新工事
契約の方法	制限付一般競争入札
入札等執行日時	①令和4年4月20日(水) 10時00分 ②令和5年4月25日(火) 10時00分
調査実施の有無	(調査を) <input checked="" type="radio"/> 1 実施した。 2 実施しなかった。 ----- 調査を実施しなかった理由
談合事実の認否 (北海道入札監視委員会による審議) <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	(談合の) 1 事実があると認められる。 2 疑いが強いと認められる。 <input checked="" type="radio"/> 3 事実が確認できない。 ----- 理由(1又は2に該当する場合)
入札後再調査を実施した場合の談合事実の認否	(談合の) 1 事実があると認められる。 2 疑いが強いと認められる。 3 事実が確認できない。 ----- 理由(1又は2に該当する場合)
談合情報に対する対応	内容

- 注1 「調査の実施の有無」欄及び「談合事実の認否」欄は、該当する事項に○を付すこと。
 2 理由及び内容を記入する場合は、できるだけ簡潔に記入し、具体的な業者名、予定価格及び落札金額については、記入しないこと。
 3 調査を実施しなかった場合における「談合事実の認否」欄など、記載すべき事実がない欄は、斜線を引き、抹消した上で公表すること。
 4 「談合事実の認否」及び「入札後再調査を実施した場合の談合事実の認否」の「理由」欄は、談合の事実がある又は疑いが強いと認められる場合に記入すること。
 5 「談合情報に対する対応」欄は、入札の取りやめ、再度の入札の方法、契約の解除等の調査結果等に基づく対応内容を記入すること。